

# 第5回講習会を開催

## カメラメーカー、警備関係者などが参加

### 日本万引防止システム協会（JEAS）

日本万引防止システム協会（東京都新宿区、TEL 03・3355・2322、以下、JEAS）は、10月26日に高千穂交易本社内で、第5回JEAS

講習会を開催。カメラメーカー、警備関係者など34名が参加して、万引犯罪の最新動向や対策などを学んだ。

講習会の開催にあたり、稲本義範JEAS会長代行が挨拶。小学校などに配布している壁新聞の内容、万引きが最も発生している時期などを紹介した上で、「我々の先輩たちは、非常に苦労してEASを販売しました。電波法やペースメーカーなどの問題が起きました

が、それをクリアしてきました。

色々な方々が、この業界に対して熱い思いを持っています。ある小売業の代表者は、万引き防止器を売るのは、業界の目ではない。コストを削減し、お客様の安全を確保するのが業界の役目であるというメッセージを託されています。本当にやらなければいけないのが、お客様の顧客満足や希望を叶えるための役割です。



稲本会長代行

万引防止システム普及の必要性とは、万引きされにくい店づくりと万引きされた時に捕捉可能な機能により、小売業の収益向上に役立てる「こと」と語った上で、参加者の知識向上と更なる理解に期待を示した。